

# 代表質問・質問について

12月1日、2日、5日、6日の4日間で30人の議員が代表質問、質問(個人質問)を行いました。その一部を質問順にお伝えします。(表記方法は会派の意向を尊重しています。また、記事の内容は令和4年11月定例会の代表質問・質問時点のものです。)

詳細な内容は、会議録をご覧ください。会議録は、市役所の市民総務室(情報公開)、図書館等に備えています。

なお、新型コロナウイルス感染症については、新型コロナと略して表記しています。

## 代表質問

今定例会では6会派が代表質問を行いました。



自由民主党 泉井 智弘

### 公立小学校の衛生環境の整備

**問** 令和4年5月定例会で、学校のトイレについて、根本的な臭いの元を調査し、対処すべきと指摘した。必要な調査を実施し、対応することだったが、進捗状況を示せ。

**答** 調査の結果、排水口からの臭気や換気不足が原因で、学校に対策や換気の徹底等を説明している。また、根本的な改善には、全面改修の必要性は認識しているが、それまでの間は修繕や新しい技術の導入も含めたソフト面の対応を検討している。

### キャッシュレス決済ポイント還元事業の効果等について

**問** キャッシュレス決済ポイント還元事業の想定される効果を示せ。また、積極的な利用が見込めない高齢者等に対して、独自支援を実施すべきと考えるが、副市長の見解を問う。

**答** 同事業は、予想を上回る経済効果を見込んでいる。導入に不慣れた市民等も利用可能な制度を検討する。  
**答副市長** 物価高騰対策に重点を置き、実現に向け早急に検討する。



吹田 党 有澤 由真

### 黙飲・黙食の制限見直しを

**問** 学校の給食時に黙飲・黙食を徹底することは、子どもたちの大切な時間や思い出を奪うことになる。また、楽しく食事することは食育の観点からも重要であり、制限を見直すべきと考えるが、見解を問う。

**答教育長** 学びを止めないためにも、学校内での感染拡大防止に努める必要がある。一方で、子どもたちが給食時間を楽しく過ごせるよう考えることも重要である。黙食の必要性は、今後の国、府のマニュアルなどの改訂も参考にしながら、検討していく。

### 友好交流都市提携について

**問** 令和4年に、イギリスの名門チームであるリバプールFCのサッカースクールが本市に開校した。これを機に同市と友好交流都市提携を結び、文化交流等を図ってはどうか。

**答市長** 本市として提携などを結んでいないが、ご縁のある国や都市は多くある。提携などに縛られず、スポーツなどを通じて、新たな民間交流が生まれることを期待している。



公明 党 矢野伸一郎

### プレミアム付商品券を発行せよ

**問** 物価高騰が続く中、引き続き生活支援が必要である。現在はキャッシュレスサービスへの過渡期であり、利用が苦手な高齢者もいるが、得手不得手によって不公平が生じてはならない。より多くの市民が利用可能なプレミアム付商品券等を発行せよ。

**答** 過渡期に合わせた事業検討の必要性は認識しており、準備に時間是要するが、より多くの市民が利用できる事業の実施に向け、検討を行う。

### がん患者の支援を拡充せよ

**問** がん治療による髪の毛へのケアとして医療用ウィッグがあるが、公的な助成制度はほとんどない。抗がん剤治療の副作用に悩む方の社会参加を後押しし、安心して治療に専念するため、医療用ウィッグの購入費用の助成など、支援を拡充せよ。

**答市長** がん治療に伴う脱毛などの身体的影響は、大きな精神的ショックをもたらす。このようなケアに関する費用について、本市独自のサポートを検討していく。



大阪維新の会・吹田  
馬場慶次郎

保育施設の整備について

**問** 現在の地域割りでの施設整備が達成できた次のステップとして、ブックを細分化し、より身近な場所での入園を可能としていくことが必要だと考えるが、市の所見を問う。

**答** 教育・保育提供区域については、子ども・子育て支援審議会で、市民委員をはじめ、関係者や学識経験者等の意見を伺い、施設整備に係る用地確保の問題や施設の偏在化を避ける等の課題がある中設定したものであり、現時点で見直しの予定はない。

子ども政策関連部署の一元化を

**問** 子ども政策の推進には、部署ごとに縦割りで分散しているデータを有効活用することが必至である。必要に応じて、関連部署の一元化に取り組むべきと考えるが、所見を問う。

**答** 情報の集約化等が重要と認識しており、子どもに関わる部局の長を構成員とする連絡調整会議の設置を予定している。先進市の事例も参考にし、効率的・効果的な子ども政策の推進体制について議論していく。



日本共産党  
竹村博之

学校給食費無償化を継続せよ

**問** コロナ禍の影響や物価高騰で、子育て世帯の家計が圧迫されている。特に多子世帯の負担軽減は急務であり、小学校給食費の無償化、中学校給食の半額補助を令和5年度以降も継続すべきと考えるが、見解を問う。

**答** 物価高騰が続く中、どのようなことが出来るか検討が必要である。今後、学校給食費の在り方について、市長部局とも協議していく。

補聴器購入助成制度を導入せよ

**問** 加齢による聴力の低下は誰にでも起こることであり、進行すると高齢者の社会生活に支障を来し、また、認知症の危険因子とも指摘される。現在、全国で補聴器購入の助成制度が広がっており、本市でも制度の導入を検討すべきではないか。

**答** 高齢者が補聴器を利用するに当たっては、補聴器相談医等のサポートを受けながら装用を継続することが重要である。装用に関するイベントや他市事例の情報を収集し、効果的な取り組みを検討していく。



民主・立憲フォーラム  
木村裕

北千里駅前のタワーマンション

**問** 北千里駅前地区市街地再開発事業の環境影響評価提案書が公表されたが、タワーマンションの住戸数が700戸必要となった経緯を示せ。

**答** 本事業は、民間施行を予定しており、住宅開発のための戸数設定ではない。土地の高度利用により生じた床の一部を従前の権利者に配分し、残りの床を保留床として処分のうえ、建設費用に充てるため、約700戸と算出した。民間事業者へのヒアリングの結果、商業施設および住宅は取得可能な規模との回答があった。

老朽化した下水道について

**問** 本市の下水道の強みと弱みや特有の課題について示せ。また、整備対策には、相当規模の予算と国との連携が必要と考えるが、見解を問う。

**答** 他市に比べ早期に下水道を整備したが、現在は経年劣化が進み、また、アスファルト舗装等の多さや地形等による高い浸水リスクを抱えている。予算獲得のため、国に課題を説明し、十分な理解を得ている。

市議会ホームページから会議録の検索、閲覧ができます

パソコン、スマートフォン等で、議会の会議録(本会議録、委員会記録)をご覧になれます。なお、本会議については、正式な会議録が作成されるまでの間、速報版を掲載しています。(速報版は、本会議最終日(討論・採決)から、おおむね20日以内にその会期中の会議録を掲載し、正式な会議録を会議録検索システムに掲載した時点で削除します。)



市議会のホームページ

## 質問（個人質問）

今定例会では24人の議員が質問（個人質問）を行いました。



市民と歩む議員の会  
五十川有香

### 医療的ケア児の通学支援を

**問** 本市において、保護者が体調不良で送迎できない間、医療的ケア児が学校を休まざるを得ない事態が発生した。子どもの学が権利を守るため、他市事例を参考に、通学支援を早急に実施すべきではないか。

**答** 当該事案は重く受け止めている。今後、関係部局との連携を図る中で、看護師の人材確保などの課題解決も含め、通学支援の制度設計に努める。



日本共産党  
山根 建人

### 学校配分予算を増やし改善を

**問** 学校配分予算が減額され、学校によってはPTAの予算まで当てにし、運営上必要なもの等、子どもたちの教育に関する費用を捻出していると聞く。学校教育に係る予算で支出できるよう、改善すべきでないか。

**答** 各学校の実情に合わせて対応できるよう、予算を配当している。今後も学校からの相談には丁寧に対応し、必要な予算の確保に努める。



日本共産党  
玉井美樹子

### 子どもの学びの場を最優先に

**問** 本市は国通知に沿って、通級指導教室の拡充等の方針を出した。他校通級では、授業の一部が受けられず、また、保護者による送迎等の問題がある。不安を解消し、教育の機会均等を保障すべきではないか。

**答** 同教室の整備等を具現化し、情報提供により、適切な学びの場の選択が可能となる。個々の状況も異なり、保護者の理解を得て対応する。



公明党  
浜川 剛

### 入室待機児童の居場所について

**問** 留守家庭児童育成室の待機児童に新たな居場所が提供されるが、管理責任は誰が負うのか。また、安心、安全な場所とするため、保護者の声の反映が重要だが、見解を問う。

**答** 実績ある事業者に委託予定であるが、最終的な管理責任は市が負う。職員に一定の経験を求め、安全を確保するとともに、保護者へのアンケート調査で、ニーズの把握に努める。



民主・立憲フォーラム  
山本 力

### 立地適正化計画について

**問** 立地適正化計画が令和4年3月に改定された。各計画との調整について基本的な考えや強調された項目はあるか。副市長の所見を問う。

**答副市長** 調整の考え方は、総合計画に即して、特に防災関連部局と連携し、各計画との整合を図った。長期的観点で、望ましいまちの形へ誘導し、機能集約の考え方に即することで補助金による支援を受ける。



自由民主党絆の会  
里野 善徳

### 旧市民病院跡地売却を急げ

**問** 現状の跡地は、不審者の侵入や小動物の繁殖場所となるなど、地域住民は不安を抱いている。早急に売却に向けて進めるべきではないか。

**答** 市民病院において、建物の解体等の費用を見直し、公募の準備を進めていると聞く。市としても、周辺の住環境への影響も踏まえ、諸条件が遵守され、適切な時期に売却できるように、引き続き連携を図っていく。

### 生中継画面に字幕を追加しました

本会議や予算常任委員会(全体会)のインターネット放映を実施しています。令和4年11月定例会から生中継画面に字幕機能を追加しました。インターネット放映は、パソコンのほか、スマートフォン等の携帯端末からでも視聴できます。

市議会ホームページの「議会中継(インターネット)」からアクセスして、ぜひご覧ください。



議会中継



公明党  
井上真佐美

妊娠から子育てまで一貫した支援を

**問** 妊産婦サポートクーポン事業は、妊産婦に寄り添った有用な支援策である。安心して子どもを産み育て、子どもの幸せを最優先する社会を目指すべきと考えるが、所見を問う。

**答**市長 子ども幸せを最優先にすることは最も大切である。周産期から子離れまでの長い期間、分野横断的に切れ目のない支援を進め、子育てをしやすいまちに充実させていく。



自由民主党絆の会  
白石透

国立循環器病研究センター跡地の住宅開発による影響は

**問** 国立循環器病研究センター跡地の住宅開発に伴い、青山台小学校の児童数が増加することで、必然的に同中学校の生徒数も増加すると考えられるが、教室は不足しないのか。

**答** 学校規模適正化に伴う校区設定および通学区の見直し後の児童数推計において、同中学校は適正な規模の範囲内だと想定している。



公明党  
小北一美

地域包括支援センターの強化を

**問** 相談件数の増加や福祉課題の複雑化を受け、地域包括支援センター職員の負担が増している。高齢者が抱える多様な課題に対応するため、人員体制の強化を含め、同センターの機能強化を図るべきではないか。

**答** 第8期吹田健やか年輪プランに同センターの業務内容と適切な職員配置の検討を位置づけており、人員体制の強化に向け庁内調整を進める。



民主・立憲フォーラム  
西岡友和

北千里駅前の再開発について

**問** 北千里駅前の再開発事業として、123mの超高層マンションを2棟建設する計画が示された。あまりに唐突で、市は説明責任を果たしていないと考えるが、今後、住民の意見を反映させる取り組みはあるのか。

**答** 市の関わる事業に関し、地域等との情報共有や意見交換を準備組合に求めるとともに、千里北地区センターの再生に向けた支援に取り組む。



自由民主党絆の会  
藤木栄亮

小学校の欠席連絡はスマホで

**問** 多くの小学校では、子供の欠席連絡時に連絡帳を友達に学校まで持って行ってもらっているが、本市は転勤族が多く、引越後すぐに友達を作るのは困難である。欠席連絡はメール等に改めるべきではないか。

**答** 欠席連絡については、令和5年度より、保護者のスマートフォン等の端末から欠席連絡が可能となるシステムを導入する予定である。



大阪維新の会・吹田  
井口直美

保育所保育料の設定について

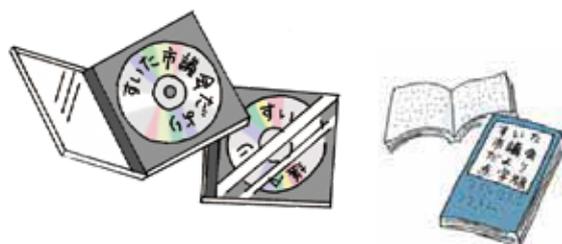
**問** 0歳から2歳児の保育料は所得に応じた応能負担だが、本市には、近隣他市にはない高い階層区分の設定がある。保育料問題懇談会を開催し、他市を参考に、保育料の最高額や高所得世帯の階層区分等を協議すべきと考えるが、市の見解を問う。

**答** 現時点で懇談会の開催は考えておらず、国や近隣他市の動向を注視し、保育料の在り方を検討していく。

## 声の市議会だより、市議会だより点字版を発行しています

視覚に障がいのある方や、活字を読むのが困難な方にも、十分な情報提供を行うため、市議会だよりの音声版(CD版およびデジター版)や点字版を発行し、希望者に無料で配布しています。

利用を希望される方は、議会事務局(電話06-6384-2663)まで御連絡ください。





大阪維新の会・吹田  
高村 将敏

### サイバー攻撃への対応について

**問** 市民の命と財産を守る市の機関等では、サイバー攻撃に備えて、堅牢なセキュリティ対策が必要である。市民病院においてランサムウェア型の攻撃を受けた場合の対応を問う。

**答** システム障害の対応として、電子カルテのバックアップの作成や、入院患者リスト等の帳票を紙媒体も常時作成する等、医療体制への影響を最小限にとどめる対応をしている。



大阪維新の会・吹田  
橋本 潤

### 市が株主である法人への提案

**問** 吹田市開発ビル株式会社を経営は、短期借入金金を7年の長期で返済を目指すなど課題がある。計画に伴う借入れ条件となるよう、金融機関と交渉し、さらなる発展を目指すことを株主として求めているどうか。

**答** 同社は短期借入金の完済を重要な経営健全化目標とし、財務体質の改善に取り組んでいる。同社の発展につながる提案として受け止める。



日本共産党  
柿原 真生

### 屋外での受動喫煙防止について

**問** 健康増進法ではコンビニ等の事業者が屋外に喫煙所を設置する場合、受動喫煙を防ぐよう配慮が必要とされている。実際は煙を吸わないように対処されているとはいえないが、市の権限で助言や指導等は可能か。

**答** 店舗等の管理権原者には、望まない受動喫煙を生じさせない喫煙場所にする配慮が求められており、同法に基づき助言や指導が可能である。



無所属クラブ  
生野 秀昭

### 府下1位の市長給与と退職金

**問** 都市規模は府下6位で、市長の給料と退職金は府下1位、中核市では62市中7位だ。府下33市中23市が減額する中、市長は他市の状況を見て、部長は他市の動向で対応すると回答しながら無責任過ぎる。見直せ。

**答** 各市の判断で減額を実施し、本市も必要に応じて、手続き等を行う。  
**答市長** 見直すべき根拠を感じておらず、特例を講じる必要はない。



吹田党  
石川 勝

### トイレを清潔に保つ取り組みを

**問** 学校のトイレが常に清潔に保たれるよう、抜本的な施策に取り組みべきと考えるが、今後の展望を問う。

**答** 学校のトイレが常に清潔に保たれる環境は、とても重要である。日常の清掃や専門業者による清掃とともに、トイレの乾式化、洋式化などハード面での対策や、臭気対策など設備面の改善も必要であり、それらをバランスよく進める必要がある。



日本共産党  
塩見みゆき

### 学校看護師の働く環境について

**問** 医療的ケアを要する児童・生徒が増加する中、学校看護師の確保や安心して働き続けられる環境整備が求められている。原則、一人職場の看護師が情報交換やケアの悩みを共有できるよう、カンファレンス・研修の実施について、進捗状況を問う。

**答** 研修については、実施も含め検討しており、看護師が教育現場で安心・安全に働ける環境整備を進める。



日本共産党  
村口久美子

### 旧市民病院跡地について

**問** 閉鎖から何年も塩漬けの状態が続かないよう、市民の声や各部署の意見を集め、有効活用の検討を始めるべきだが、市長の見解を問う。

**答** 市民病院の責任の下、適切に売却することが基本の方針である。  
**答市長** 適切な売却によって、健全な財政効果を生み、新たな開発が本市の目指すまちづくりに資することを旨とし、現在検討を進めている。



党派はなし  
斎藤 晃

### 市庁舎の道路斜線制限への抵触

**問** 市庁舎高層棟は、過去の資料等から考察すると、長年にわたり道路斜線制限に抵触する違反建築と断定する。事実関係を公表し、必要に応じて被害の補償等をすべきでないか。

**答** 指摘について否定するものではないが、当時の道路状況等は確認できていない。事実関係が不明で、現行法においても問題はなく、直ちに損害賠償が必要とは考えていない。



**市民と歩む議員の会**  
池淵 佐知子

**府域一水道への見解を示せ**

**問** 大阪府水道基盤強化計画(仮称)では、広域水道企業団との統合により、府域一水道を目指すとなっている。現在、統合に向け協議中の自治体を加えると、府内の半数が統合することになる。本市の見解を示せ。

**答** 統合の判断基準は、市民に相応のメリットがあることが大前提である。現状は具体的な統合時期を検討する段階にはないと認識している。



**公明党**  
野田 泰弘

**「不登校特例校」を設置せよ**

**問** 不登校の子どもに合わせた授業カリキュラムが展開できる「不登校特例校」が、全国で21校設置された。不登校の課題解決に向け、本市でも設置は急務と考えるが、所見を問う。

**答** 転校という形で新たな学びやとなる「不登校特例校」の必要性を認識しており、先行実施校への視察など、情報収集を始めている。今後、教育委員会に会議体を設置し、検討する。



**日本共産党**  
益田 洋平

**山田三ツ辻交差点の安全対策**

**問** 新八王子橋の改良工事期間中の歩行者等、特に児童・生徒の安全確保は、どのように考えているか。

**答** 歩行者等の通行は、交通誘導員を常時配置し、安全に誘導する。

**答** 工事期間や危険箇所等を学校だより等で保護者に周知するとともに、児童・生徒には、危険箇所へ近づかないよう指導する。状況により、PTAや地域等にも支援を依頼する。



**吹田党**  
後藤 恭平

**市が出資する法人について**

**問** 吹田市開発ビル株式会社は、団地管理組合法人吹田さんくすの長期借入金を保証債務を担う。組合員に対する修繕積立金の値上げではなく、持分割合の多い同社のみによる保証は不適切と考えるが、見解を問う。

**答** 老朽化が進むさんくすの改修工事で、多額の資金が必要になり、区分所有者の費用負担を平準化するため、同法人は借入れを決定した。

**会派の構成** ※会派内の順序は議席番号順 (11月24日現在)

**日本共産党(7人)**

- 益田 洋平
- 山根 建人
- 柿原 真生
- 竹村 博之
- 村口久美子
- 玉井美樹子
- 塩見みゆき

**公明党(7人)**

- 浜川 剛
- 井上真佐美
- 吉瀬 武司
- 坂口 妙子
- 矢野伸一郎
- 野田 泰弘
- 小北 一美

**自由民主党経緯の会(6人)**

- 泉井 智弘
- 白石 透
- 藤木 栄亮
- 澤田 直己
- 石田 就平
- 里野 善徳

**大阪維新の会・吹田(4人)**

- 高村 将敏
- 馬場慶次郎
- 橋本 潤
- 井口 直美

**民主・立憲フォーラム(4人)**

- 西岡 友和
- 木村 裕
- 川本 均
- 山本 力

**吹田党(3人)**

- 有澤 由真
- 後藤 恭平
- 石川 勝

**市民と歩む議員の会(2人)**

- 五十川有香
- 池淵佐知子

**無所属クラブ(1人)**

- 生野 秀昭

**党派はなし(1人)**

- 斎藤 晃

※11月22日付けで会派「吹田新選会」は、「吹田党」に名称を変更しました。  
※11月24日付けで馬場議員の議席番号が3番から25番に変更となりました。